

プレスリリース

2012/11/8

高張力鋼板成形用赤外線加熱モジュールを開発

… ヘラウス株式会社（以下、当社。東京都千代田区二番町 5-1、代表取締役社長 土屋淳）は、このほど「ハイテン（高張力鋼板）成形向け高出力赤外線加熱モジュール」（以下、本製品）を開発し、国内において発売することをお知らせいたします。

近年自動車業界は、環境負荷の低減策として低燃費車の開発を進めています。高張力鋼板は、車体の軽量化および安全性の両面を兼ね備えた優れた材料として、車体への採用が加速しています。このような材料を成形する際、品質向上のため、プレス成形前の加熱工程が重要となり、同時に均一かつ急速に加熱することが求められています。このような市場からのご要望にお応えするため、当社は本製品の開発を進めてまいりました。

本製品は、ヘラウス・ノーブルライト社の工業用短波長赤外線ヒーターを組み込んだハイテン成形向けの水冷式高出力赤外線モジュールです。ヘラウス株式会社の独自のシミュレーションを基に、赤外線ヒーターの偏ピッチ配置を採用し、温度ムラを防ぐ均一加熱を可能にしました。また最高出力を確保するため、凹型の特殊形状の水冷モジュールを採用しています。これにより、作業上の安全性と本製品の能力を最大に引き出す構造となっています。さらに、短波長赤外線ヒーターは、早い立上がり・立下り特性があるため、短時間で高温の温度安定性に優れ、エネルギーの無駄を防ぎます。

当社では、自社開発しました高出力赤外線モジュールを当社のアプリケーションセンターに導入し、お客様からの実験依頼の受付を開始しました。まずは実験レベルのシステム納入を目指し、来年度から生産プロセスライン向け加熱プロセスの開発および販売を計画しております。自動車の軽量化に伴い、今後更なるハイテン需要の増加が期待されており、当社ではドイツ本社と共に加熱システムの開発・製作を行い、お客さまに最適な製品と共に赤外線ヒーターのソリューションサービスを提供いたします。

【参考資料】



ハイテン成形向け高出力赤外線加熱モジュール
写真は、厚み 0.8mm のハイテンを 900℃まで 12 秒で加熱した社内実験の様子です。

ヘレウス・ノーブルライト社

ヘレウス・ノーブルライト社は、ヘレウス・ホールディング社の一つの事業会社です。ドイツ、ハーナウ市に本社を置き、米国、英国、フランス、中国、オーストラリアに子会社を有する特殊光源メーカーです。2011 年には、年間売上約 103 百万ユーロ（約 114 億円）を計上し、総従業員は 728 人を有します。当社の赤外線ヒーターおよび紫外線ランプなどの製品は、工業用製品、環境保護、医療や美容、研究開発や分析実験室などのアプリケーションで幅広く使用されています。詳しくはヘレウス・ノーブルライト社のホームページ <http://www.heraeus-noblelight.com> をご覧下さい。

ヘレウス・ホールディング社

ドイツ、ハーナウ市を拠点とするヘレウス・ホールディング社は、160 年以上の歴史を有するグローバル・リーディングカンパニーの 1 社です。高温技術を駆使した貴金属製品および関連材料、工業用センサー、生体材料、医療用品、デンタルケア製品、石英ガラス、そして特殊光源をお客様に提供しています。世界に 120 以上の子会社と関連会社、13,300 人以上の従業員数を有します。2011 年には、製品売上高約 48 億ユーロ（約 5,377 億円）、貴金属による売上を約 213 億ユーロ（約 2 兆 3,712 億円）計上しています。詳しくはヘレウス・ホールディング社のホームページ www.heraeus.com をご覧下さい。

本製品に関するお問い合わせ先

ヘレウス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ
〒102-0084 東京都千代田区二番町 5-1 住友不動産麹町ビル 7 階
電話番号: 03-5215-3922 / ファックス番号: 03-5215-3910
E-mail: info.hkk@heraeus.com / URL: <http://www.heraeus.co.jp>